

会 議 録

1 会議名

令和7年度第11回牧区地域協議会

2 議題（公開・非公開の別）

○報告事項（公開）

(1)「牧湯の里深山荘」の利用料金の変更について

(2)地域独自の予算事業の一覧について

○自主的な審議（公開）

(1)あらゆる人が安全・安心に住みたい「牧づくり」について

(2)特定非営利活動法人牧振興会理事候補者の選出について

3 開催日時

令和8年2月17日（火）午後6時30分から午後7時23分まで

4 開催場所

牧区総合事務所 3階 301会議室

5 傍聴人の数

0人

6 非公開の理由

—

7 出席した者（傍聴人を除く。）の氏名

・委 員：西山会長、清水副会長、井上委員、河野委員、梨本委員、
西條委員、羽深委員、宮内委員、横尾委員

・事 務 局：牧区総合事務所 小林所長、岩崎次長、清水市民生活・福祉グループ長兼教育・文化グループ長（以下G長）、小暮地域振興班長、霜越地域振興班主事

・担 当 課：板倉区総合事務所産業グループ 佐藤G長

8 発言の内容（要旨）

【岩崎次長】

・会議の開会を宣言

・上越市地域自治区の設置に関する条例第8条第2項の規定により、委員の半数以上の出席を確認し、会議の成立を報告

【西山会長】

- ・挨拶

【小林所長】

- ・挨拶

【西山会長】

- ・会議録署名委員として横尾委員を指名

報告事項(1) 「牧湯の里深山荘」の利用料金の変更について、事務局から説明をお願いします。

【佐藤G長】

- ・資料No.1に基づき、「牧湯の里深山荘」の利用料金の変更について説明

【西山会長】

今ほどの説明について、質問等があればお願いします。

【西條委員】

団体送迎の際、深山荘のバス料金は無料のままか。例えば自家用車で来る人には、少し割引があっても良いと思う。

【佐藤G長】

深山荘の送迎バスは「緑ナンバー」で運行するいわゆる事業用自動車ではないため、送迎バス代という名目で料金をいただくことはできず、サービス全般として料金に含まれているものと認識している。あくまで、料金設定は指定管理者の判断になるが、今回は一律の料金としたものである。

【西條委員】

承知した。このご時世、燃料費や人件費の高騰を考えれば、今回の値上げはやむを得ない妥当な判断だと思う。地域への貢献度が高い施設であるので、指定管理者には無理なく長く続けていただきたい。

【佐藤G長】

指定管理者は「地域の大事な施設なので長く続けたいが、物価高騰で不安がある」と吐露されていたので、今ほどいただいた温かいご意見をお伝えしたい。

【清水副会長】

シニアパスポートを利用する場合の料金はどうなるか。

【佐藤G長】

シニアパスポートによる支援は継続される予定である。ただし、このたびの改定

により入館料が700円になることに伴い、利用者の本人負担額が現在の350円から400円となる見込みである

【西山会長】

他に質問はあるか。

(質問等なし)

質問等がないようなので、以上で報告事項(1)を終了する。

報告事項(2) 地域独自の予算事業の一覧について、事務局から説明をお願いする。

【小暮班長】

・資料No.2に基づき、地域独自の予算事業の一覧について説明

【井上委員】

「農村集落のチャレンジ事業」で牛耕に取り組むと説明があったが、文化伝承や観光など、どんな目的をもっているのか。また、実際に牛耕を行える人はいるのか。

【小暮班長】

まきにいるからの提案によれば、目的は交流人口の拡大で、牧区の若者たちの「かつての農村の原風景を大事にしたい、保存したい」という思いから企画された。メンバーの畜産農家が牛を飼っている。いずれにしても手探りではあるが、チャレンジをしたいと聞いている。

【西山会長】

他に質問等はあるか。

(質問等なし)

質問等がないようなので、以上で報告事項(2)を終了する。

続いて、4 自主的な審議に入る。(1) あらゆる人が安全・安心に住み続けたい「牧づくり」について、事務局から説明をお願いする。

【霜越主事】

・資料No.3に基づき、あらゆる人が安全・安心に住み続けたい「牧づくり」について説明

【井上委員】

質問が三点ある。一点目、牧区に移住してもらえるためには、どんなPRが有効かを聞きたい。二点目、インタビューとフリートークにおける質問内容はどのように分けるのか、その兼ね合いをどうするか。三点目、この意見交換会の目的は、「お

「試し移住」等の具体策につなげるための参考にする、ということで良いか。

【小暮班長】

順番が入れ替わるが、まず三点目については、そのとおりであり、実際に牧区を選んだ移住者の方から見た牧区の姿を共有し、今後のPR方法や体験移住の具体策を考える上での参考とすることが意見交換会の目的である。また、この機会を移住者と地域協議会委員とが交流を深める場になれば良いとも考えている。

一点目と二点目については、インタビューの時間は限られており、あらかじめ質問シートに記載した項目全てを聞くことはできないと考えているので、後半のフリートークで、先に質問できなかった部分や委員の皆さんがさらに聞きたいことを深掘りしていただきたい。

【西山会長】

他に意見等はあるか。

(意見等なし)

意見等がないようなので、以上で自主的な審議(1)を終了する。

自主的な審議(2) 特定非営利活動法人牧振興会理事候補者の選出について、清水副会長から説明をお願いします。

【清水副会長】

前回お話ししたとおり、5月で2年間の任期が終わるので、地域協議会から選出する理事候補者を決めたい。

【横尾委員】

牧振興会の定款では、理事の任期は2年間で、再任を妨げないとなっている。一期が終わり、慣れたところで実力を発揮していただく意味で、清水副会長にぜひ再度お願いしたいと思うが、いかがか。

【西山会長】

横尾委員から、清水副会長にもう一期お願いしたいという発言があったが、いかがか。

【清水副会長】

前回説明したとおり、牧振興会としては、できれば女性や若い人を選出してほしいということであり、それを考慮すると私は外れてしまうが、その上でもう一期、ということであれば、引き受けさせていただく。

【西山会長】

それでは、清水副会長から二期目を引き受けていただくということで、よろしいか。

(一同了承)

それでは、そのように決定する。以上で自主的な審議(2)を終了する。

その他連絡事項に移る。次回の会議は、3月は講演会や意見交換会などいろいろな行事が重なっていることから定例の地域協議会は開催せず、次回は4月の第3水曜日、4月15日に行うこととしたいが、いかがか。

(一同了承)

それでは、そのように決定する。

続いて、事務局から連絡事項の説明をお願いします。

【霜越主事】

- ・上越市創造行政研究所広報誌の配布
- ・地域運営組織（RMO）に関する連続セミナー（第5回）の開催について
- ・次回会議の開催予定日について：4月15日（水）

【西山会長】

本日の会議は以上で終了とする。清水副会長に閉会の挨拶をお願いします。

【清水副会長】

- ・挨拶後、会議の閉会を宣言

9 問合せ先

牧区総合事務所総務・地域振興グループ TEL：025-533-5141（内線 145・147）

E-mail：maki-ku@city.joetsu.lg.jp

10 その他

別添の会議資料も併せてご覧ください。